

氏名	古 田 知 久		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 1646 号		
学位授与の日付	昭和61年3月31日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）		
学位論文題目	培養グリオーマ細胞の形態学的分化に伴うDNAヒストグラム並びにS-100蛋白量の経時的变化に関する研究		
論文審査委員	教授 赤木忠厚	教授 小田琢三	教授 粟井通泰

学位論文内容の要旨

培養ラットグリオーマ細胞（C-6）において dibutyryl cyclic AMP (dbc-AMP) 投与による形態、増殖曲線、DNAヒストグラム、水溶性 S-100 蛋白量の経時的变化を検索した。その結果、dbc-AMP 投与により C-6 細胞は正常グリア細胞に類似した形態に変化し、対数増殖期における倍化時間は対照群の4倍以上に延長し、DNA合成期であるS期に属する細胞数は約5分の1に減少した。一方、細胞1個あたりのS-100蛋白量は対照群の約10倍と著明に増加した。この結果は、dbc-AMPにより形態学的、DNA合成、増殖の観点からC-6細胞の分化（もしくは良性化）が誘導されることを示していると考えられ、この分化に伴ってS-100蛋白量の著明な増加をみたことは、この蛋白がグリオーマ細胞の分化の程度（もしくは悪性度）を推測する上で有用な生化学的指標になることを示していると考えられる。

論文審査の結果の要旨

本研究では dbc-AMP 投与によって培養ラットグリオーマ細胞（C-6）が分化することを形態学的、DNA合成、増殖の観点から明らかにし、さらに分化に伴ってS-100蛋白が著明に増量することを証明しており、この蛋白がグリオーマ細胞の分化度の生化学的指標となりうることを示した価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。